前方陣地を前進中である、また〇〇前線にて二十四日發阀通

午後四時十二分過ぎには○○守備陣の要部○○を奪取しそ

戦野を席捲

森田大尉の率るる海の荒陽○ ○機二線は陸上作戦に協力して敵第九戦區軍の継黙たる制 南 陰を襲ひ地上他火をもの ともせず数百の巨弾を全市に ともせず数百の巨弾を全市に

か各地に繰返された一般でたい砲兵隊の

塔を拠して国民業總裁引を期して国民業總裁引を期して国民業總裁引を期して国民業總裁引を期して国民業總裁引を期して国民業總裁引を期して国民業總裁引

子法量表達動の急速 の抗酸酸明はあらゆ に行はれてある のなる

が、おを否と

石は返つで重慶側が極いなどしたものと見られる。

り、これに狼倒しじ等とす。 を非説は依然根藻いものがあ 変悲説は依然根藻いものがあ

廿三日迄の

無人の境を急追南下

湘陰を空襲

権を樹立するまで競手という。

一十四日發城通

平説を否認

救和國平

念願達成

吳佩孚將軍語

3

本日

朝刊四

頁

3

養を重ね

がなことを忘れてるはしないかなことを忘れてるながら結果に終て敗れるのは一にことにあるのだ▼東亞新秩序の建設を当時であるのだ▼東亞新秩序の建設を表した。

工國外相露都

英空軍

ラ

ス着

剪 御淵 湿

【頁二十刊夕朝紙本】

聞るタウなはる氣へ内で定 のののフオ特なのるをむ員

交通 易くなるものでは 連合のでは を はなるものでは であるを加 を が、 を は、 のは、 のは、 のでは を のでは であるを加 を のでは であるを加 を のでは る、こんな文第で人間の頭數を製へて入間の頭數を製べて入間の頭數を製へて、グルリと下の出來るのはない、見渡せるの出來るのはない、見渡せるのはない、見渡せるのはない、見渡せるのはない。

責

数など数へられそうにもない。 にもなつてるることだけは事故がなかったら不思議だと 考えてみないが、これで 事故がなかつたら不思議だと 考えてみが、これでのは事實であるが、これで 大に運動手の技術の問題であるが、これでそれての事故 ないが、これでもないが、これで 大に運動手の技術の問題であるが、これでもない。

外力のではなかってあるので を与れたけの事無きないのではなく、平素のではなか。 ない、平素のではなかったであるのではない。 ない、平素のではなが、できまれた。 ではなが、できまれた。 できままれた。 できままれた。 できままれた。 できままれた。 できままれた。 できまままれた。 できままれた。 できままなが、できままれた。 できままなが、できままなが、できままなが、できままなが、できままなが、できままなが、できままなが、できままなが、できままなが、できままなが、できままなが、できまなが、で

、警察とは をないのであるが一 たけの事無きを望むも だけの事無きを望むも なく、平素の訓練、努 なく、平素の訓練、努 なく、平素の訓練、努 なく、呼素の訓練、努

い事柄であらう、所謂人的資 薬神つて殺人運轉手として社會 を選集手が耐後の省の如く出た をとしき者を運轉手として社會 を選集するならば、だから春秋の第 変通って殺人運轉手として社會 を選ぶことにもなる を選ぶことにもなる を選ぶことにもなる と言ふことにもなる をであった、だから春秋の第 をであった。だから春秋の第 をであった。だから春秋の第 であった。だから春秋の第 であった。だから春秋の第 であった。だから春秋の第

帝顔麗は 拜せらる

御還御祝言上

戦南方に追撃中なり、敵道 一、第九十五の南師を潰滅 二、第九十五の南師を潰滅 二、第九十五の南師を潰滅 一、大雲山西麓では十九日中 中直系第十五師の一等と交

| 実死置六十 | 実死置六十 | 実死置六十 | 下交戦中でこの職果はなほ不明でこの職果はなほ不明を1 | でこの職果はなほ不明を1 | でごの職果はなほ不明を1 | でごの職果はなられば、1 | でごの職果はなられば、1 | でごの職果はなられば、1 | でのでは、1 | でのでは、

進を續行

東京 は かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい でありまして 聖詩の を を 説 は と 流 州帝 國の 前途の 多幸を 収録する 念 禁 する 能 は ざる ます な が であります

年にして相當預過に抵抗しているをがその後方心キロウムあるがその後方心キロウムあるがその後方心キロ内には敵主力が微々南方に向つて潰走中で、第十五兩師が出って激素での後方庫地線に成功するや敵第二、第十五兩師の自衛地帯を一撃に成功するや敵第二、第十五兩師のの自衛地帯を一撃に突破ののの自衛地帯を一撃に乗り、対している。

にしてわが陸軍機の偵察によれば新漕、水中間山岳 職が目白押しとなつて南方 に敢走しつ」ある ・通城南方進撃の各部験は 重差がる検験を飾いて早く も通域に進出してある

ニッポンリ マ着

戦闘配備を完了す

ポリマに安議した 一年後二時四十二分ペルー 一年後二時四十二分ペルー のカリ祖六 往 米

し 海道に安地 直し安

もので推薦のみでも州第を第一 ・一十二百門に達したと**競表**して ・一十二百門に達したと**競表**して

觸れ損傷水電に

四十五萬

瑞典海軍抑留を避難波潜水艦を

ッラ河左岸における 歌争中最大の潰滅歌争中最大の潰滅歌争中最大の潰滅歌争中最大の潰滅歌歌争中最大の潰滅歌歌等の歌歌が、右はに

では直ちにこれを抑留、過數に は 1 ランド 海軍の急波を逃れ 1 ランド 海軍の急追を逃れ 1 ファックホルル 2 港 1 では直ちにこれを抑留、過数を逃れ 1 一 1 要 1 では直ちにこれを抑留、過数

▲小日山直登氏(昭和製鋼社長)廿四日鞍山〈長)廿四日鞍山〈長)廿四日鞍山〈長)廿四日鞍山〈長)廿四日午後一時三十分着哈爾四日午後一時三十分着哈爾西北り 時十五分清吉林より 同年

無に角宣傳の世の ・中である▼小は関家の集職が ・自大は関家の集職が ・自大は関家の集職が ・自大は関家の集職が

「全幕僚を捕虜 でポーランド リフスド

或

民黨總裁引

退

秘密會議で弱音吐

疾患

スターゼは最近學界に知られてゐる乳酸菌の代表的 」みを敷種選び、生活乳酸菌の外に各種乳酸菌酵素 性ピクミン(ラガミフラビン)とを含有してゐる

急性慢性下痢、腐败酸弹性下痢、肠消化不良



下痢諸症に對する吸着療法の利

點は質に對症療法と以口療法と を象備するにあり ドリルビンは吸着程として吸 着力强大、色調佳良、 無毒性なる内特長を有す



年信用 御用は澤山 を賣る店 口の自

創業二十

電話③三一五



院明書進呈

優格を以て打切渡制度を に存の三井、三菱、日清 をなる。 が、一菱、日清 をはじめての他の右 をはじめての他の右 をはじめての他の右 をはじめての他の右

六七曜も

く丸米大へ航

七曜)は左の知り 間時配船 にびでなる は左びでなる

て國家總動員法第 に至つたが、青木 に至つたが、青木 に至つたが、青木

インに一航海臨時配船されること」なった、同船は往航は 気物のみ搭載、復航大連發門 する 合往航 九月二十日大阪袋、 同二十五日大連着 合復航、十月二日大連着 人人復航、十月二日大連登門

輸出税の設

者び名

勝地帯の二瞬に分ち希望會者に奉天の工場地帶及

▲第

弘

观

大変 費、賃金及び輪料などの全般 に に 置る引上停止の 強機 要せざるもの 4 如く此點慎重 に 動考されるもの 2 如く此點慎重 に 動考されるものと見られて と 一 一 一 で 別するとから、 内外の 新事態 に 情 すべく、 日本側と光分歩調を た で 別するとから、 内外の 新事態 かった で 別するとなるを で 別東州をも含めた 薬別を で の 学と思はれる

稅設

置

企畫院

で調査急ぐ

りい満六人興支で地・會銀

MC銀文店長會議 施工な配人サ九名参集第一日は の支配人サ九名参集第一日は の支配人計五、サ 大倉談を分ち、先づ廿五、廿 大倉談を入倉職を本店にお 原理銀では従来の全論地方支配 の工院値するが、南滿各地よ

日 價 、具體的協議

第三國と圓圈を區別 既存機關を利

り、その後の信息は 着自身の負擔とする をと取らず業者受罪の形式 能を取らず業者受罪の形式 をを取らず業者受罪の形式 をを取らず業者受罪の形式 をを取らず業者受罪の形式 の場合しての場合とは打切側 のは出光制をのについては がは、更の場合を罪の形式 をを取らずまる場合は打切側 のは、この場合を罪の形式 をを認めたいいては のは、この場合を罪の形式 をを認めたいいては の大豆で動したなるる の大豆で動した。 のようなる。 の大豆で動した。 の大豆で動した。 のようなる。 の大豆で動した。 の大豆で動した。 のようなる。 の大豆で動した。 のようなる。 の大豆で動した。 のようなる。 の大豆で動した。 のようなる。 のようなる。 の大豆で動した。 のようなる。 のようなる。 のようなる。 のたる。 のた

は安富であらう に影響することを に影響することを により取程度抑制制 により取程度抑制制 により取るとを により取るとを によりなる。 になりなる。 になる。 になりなる。 になりなる。 になりなる。 になりなる。 になりなる。 になりなる。 になる。 になる。 になりな。 になりな。 になりなる。 になりなる。 になりなる。 になりなる。 になりなる。 になりなる。 になりな。 になりなる。 になる。 にな

300

す於で取は査算公一で格月のるであり船二は定月あを末結

原料小麥買付を

一元統制

國營檢

直接収買した。取取する

興味は 賑ふ今日

一旦 2 神惠 (大差) (二馬身) 4 第二生 (二六曜六〇、終外

一)2日東闢 頭)1大連藻 二、

大改築

E

第二日

言敬語本日休載

巡る所

團日出

費數發

込

▲第十二抽古嶂 新伊羅大大 松呂 江先 綠波 戶飛

國威宜揚

と書堂で開催、十月一日 九日三十日の南日率天鷹 九日三十日の南日率天鷹

三着

元、六〇〇米 10日 要(内) 10日 要(内) 10日 要(内) 10日 要(内)

久梶岡 脇池 保 田原野山田

菌

は

勝馬豫

一等なし、 一等なし、 三 い 船は船客定

同社では南米航路二等二百七十二名

船戦なら

(十月五日大連廣) 臨時配法の4大連上陸船客を搭ぶらた丸(七、二六七噸)

太全線を

改軌

の物質輸送及び石炭をは、こゝに全線機験閉鎖を関係を得ると共に山地がとなったもので、同地の便を得ると共に山地がという。

使用法及委しき説明はお求めの簡申上げます、企業拾五間で展示を計算を目前に整へて淋病に慣む方は是非本器で展表的に展道表面のみに作用し淋菌は漢部に病象部を作る、漢葉物族法に行話った治淋界に電熱を取り入薬物法とに行話った治淋界に電熱を取り入この學理により 數量 E 5 あ はお求めの節申上げます(金貳拾五綱整へて淋病に懺む方は是非本器で解発を強わたりに使ひ集して尚治らずお田川し州南は深部に病災部を作る、深寒 ら入れ見事解決を得た電熱療法 で解決されたい で解決されたい で解決されたい で解決されたい

四十二度の熱に 病 3 依り

完全に死滅す

き故郷歸りも出來ます御老人御婦人お子供連れの御夢加を御勘め養九州四國大阪各地神社參拜を主とし溫泉に入湯し健康の增進にもな グランドカフェー 九州神社參拜團募集 二十四日間 車龍 生 世 大連市吉野町七門 秀島溫泉、鴉戸神宮、青島、宮崎神宮、別府温泉、松山、道後温泉、寒平町七門、香椎宮、宮崎八幡、博多、大宰府、長崎、小濱、雲仙、島原、阿蘇山、戸下町、香椎宮、宮崎八幡、博多、大宰府、長崎、小濱、雲仙、島原、阿蘇山、戸下 四十五圓 京九船町二八二二京九船町二八二二 武運長久祈願 等二車汽 丸龍黑 新京富士町 直336456 田蒙 組示地 東京光線新京寮電子 東京光線新京寮電子 東京光線新京寮電 神社、高松、大阪温泉、熊木、鹿兒島、霧島 五三三七七 二二三五四 寺院部

嵐の如き歡呼に包る



配屬記念聯合大演習始まる現役將投幣合大演習始まる

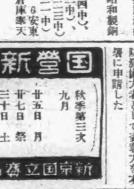
青春の意氣高らか 子徒の豪華繪卷

南部隊を慰問

至行 暗夜の斥候】 を受け正年近く解散の業

代表勝 撫順滿鐵 1.5昭和製銅

間東陸軍倉庫塞天 間東陸軍倉庫塞天 日本支部 (二三中)



三十七五日日日日

職が凱旋行進を奏でる にれを迎へて感激的な 着が繰り優げられた▼ を見るとその多くが日 を見るとその多くが日 を見るとその多くが日

全滿武道大會終る 11 12 被順工犬 等七、

山武道會優

版出所に突出した、右は懐徳 見、現行犯を捕へて日本橋通 見、現行犯を捕へて日本橋通 ●)で他に余罪ある見込で太 脈生れ、往所不定聴林覺(二 が出所に実出した、右は懐絶 はずでに三十数回に上るのでは店員夏光財君が今迄高引 なほ同憲出 東の就任が有力視されてある、本野愛婦會長森氏(東京) で、よっており、七十三の老師を一日的歌を提出廿二日總装車であったが、七十三の老師を一日的歌を提出廿二日總装車代見宮周子妃殿下の允許を提出廿二日總装車で正式に帰任を決定した、よっては現間會長水野孫溶子女優には現間會長水野孫溶子女

人形 手、製品の講習 三浦せき子女史の寄布人形手 整品講習會は九月廿九日、三 十日、十月一日新京で開催さ れる、同女史は満洲が生んだ 関秀藝術家で傳授する人形は

會宛に申込まれたいと は五名より成る一個とと好 でを授與すると、参加希望 でを授與すると、参加希望 でを授與すると、参加希望

登場、廿五日より開店する路費山向ひ籠々ラデオの店地路費山向ひ籠々ラデオの店地車が、 大経 The second

第所一三三八號と中央通を南

金泰洋行で萬引

進のオートバイーと京タノが右大阪

110

街は人の浪し

人る京

はじめお後岸法はじめお後岸法

寺院では事變戦

部で客を装つてネク

でであった。 ででである。 ででは、 でである。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

を破損、運轉者は路上に

何通、六馬路 総務的敷迎

鎖 壮鐵 蘇奉 天武 道 會 同盟映崙部次長柳澤

と、もに 対心におい、中古ではあるしい たところ四時二十分頃鐵北旅 たところ四時二十分頃鐵北旅 にこともないと放つて沿い ないたが、中古ではあるしい ないと放つて沿い をところ四時二十分頃鐵北旅 にてこの靴安い買 にないか」とやつて来た、そ

はないか」とやつて來た、その靴が朝方盗られた三足中のの靴が朝方盗られた三足中の一足なので、この野郎とばかりに引つたて來たものと判り、現見も知らぬ半島人から三足はの中一足を買つたこと自供したが、靴泥棒と靴直しと何等かの連絡あるものとみられる

吉林師高細覇 全國高典排球

金里生業

衣オ牧 裳 | 洋 類バ服

ないので中央通滑に搜索したま、後になつても贈二十三日朝三整小県校に

九月北五日(二

日限

1)

索薫る九

博多

屋

所模様のたり 御大樓

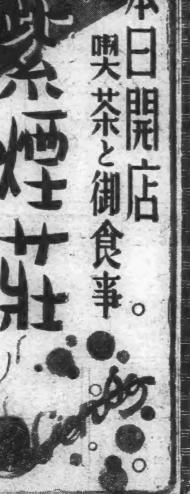
新京大経路上至山西南地北海

海里流

二回點

質の

*** 感 秋冬服 一のむとすくきく









英夫 権力フィルハアモニ

ハイドン一代の媒作

全第二十七編 学業機作集 企業の主力を

¥11.55

(野村光二氏)



靖吉の際が押し

き、ハッと思つたことはなたは、なにか氣が付い

死んだ吹江伸子が生き

『あなたは生

番組

五新加日京市

美郎

ら種根

0

の新聞

お

止義感に尻込みして、

た、伸子をハッと音を伏せた。 かなく と肩をふるはせた。

京無線 の注意を要す 事は尤注意



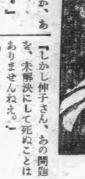
ていった 云つてよ ありませんねえ。一

一一一〇〇

TEL 35153

0 14 症治主

虫小か男ひね神 ・見た女ね小 かこ性の小 あり病病便弱





彼は、つよい



本郷・神鷲他 三黒の人 人の事に就き、 三型と乾が吉 の人 人と、 で成るべ と有る、

辻の紅の長壽の基



大物操子と、にあり 第10 (新京) 今日の二九 (東京) 時報・ニュース (東京) 時報・ニュース 解説 ミキテ ツナイ ヒダリテ サリ

玉村正治

た業です。薬質は五十七でちんなさい。質に

成目や気管支 は常然で、近ごろ各個家庭とかカタルとかに因る。

8

下天

、同時に関力が不無味よく動きに関力が不無味よく動きに関力が不無味よく動きないため働きせ

淋巴腺結核

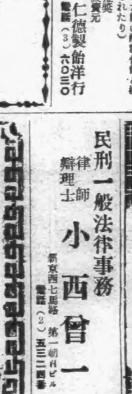
毒球(グリ)を除く 療病法の實験

2

いれき

咳退治 の話

工場等 東京•大阪 職こして、抗病力を に防動力を作ります 大連市吉野町百番地 千戦の際統 14-90 क्षित्र व्यक्ति विद्यानिक 新高の 祭養保健菓子 坊ちゃん バナナキャライル 事業の のか友達 バナナ 振うやん 日本の土田







でいる。 油 元 遗 釀 **會資合油醫辰丸** 天奉・連大 生乳 新京南陽 修和牧場 新京南陽 修和牧場 丁南州堂で『る五一三六番代』一 外務 第一生命對京支部 七九 恩 给 金 庫 看板 新京入船町 數3 四五〇一番 明二、一人電ッ六〇四一番



小原整骨院 第町三丁目一/二 正月

本日より電話閉通報告申上候新別通貨第(の)をナマルイ書

新作效薬安心散 おり神武権を記すのあり神武権を記す

ミナマルイ

紫智胡同一〇八電3

產波 往診宅診入院随時



東2 - OK五 白 個合 新京東三馬路 白 個合 はなわっかり

習タイピスト養成



数 装四九路徑大京新 量三六一二(2)路電

清水堂鍼灸院 お カ助りに

回蒙战 ほねつぎ 央通り 宋松接骨院

印刷及帳簿 三友社 积153 三四二日

16



刻があんま 東二條通三九二次と同じの数します

及見習生 婦

滿洲直賣所

